令和４年度　事業計画書

令和４年４月１日　から　令和５年３月 31 日まで

特定非営利活動法人　光量子医学推進機構

１　事業実施の方針

令和４年度も、令和３年度と同様に CST 事業支援により外科系医師の医療技術、知識の向上に貢献し、IT を活用して地域社会および一般市民へ CST の広報・普及啓発活動を行う。

また、法人ホームページをさらに充実させ、活動状況や研修案内を全国に発信する。

ウクライナ・アフガニスタン避難民支援、子ども宅食事業も令和３年度に引き続き実施する。

２　事業の実施に関する事項

(1)　特定非営利活動に係る事業　（事業費の総費用【1,350】千円）

定款に記載された事業名	事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の金額（単位：千円）
① カダバーサージカルトレーニングな ど医療技術向上に関する支援事業	・浜松医科大学で開催されるカダバーサージカルトレーニングの運営補助	(A) 令和４年 10 月～3 月） (B)浜松医科大学解剖学実習室・オンライン (C)11 名	(D)国内の医師（近隣で手術を受ける市民） (E)300 人（3 万 5 千人）	1,000
② メディカルデジタルトランスフォーメーション（MDX)等による保健、医療又は福祉の増進を図る活動事業	・SINET 回線等セキュアな回線による CST の遠隔配信環境を構築する。	①に含まれる	(D)国内の医師 (E)100 人	－
③ 医師および医療と介護スタッフの医療技術向上、養成に関する事業	・浜松医科大学で開催されるカダバーサージカルトレーニングの運営補助	①と同様	－	－
④ 留学生や海外途上国も含む学生や若手医療者の医療教育に関する事業	・ウクライナ･アフガニスタン避難民支援。	(A)2022 年 3 月～ (B)オンライン、事務局および三ヶ日研修施設 (C)7 名	(D)ウクライナ・アフガニスタン避難民 (E)0 人	350
⑤ 大学、大学院、学会が主催するセミナーまたはトレーニング等の委託業務	・大学院講義（CST）の開催補助を行う。	①に含まれる	－	－

⑥ 光量子技術等の先端技術を活用した医療機器の開発や普及啓蒙に関する支援事業	・ご遺体を用いた医療機器研究開発の補助を実施する。	①に含まれる	－	－
⑦ 光量子技術等の最先端科学技術の医学医療介護への応用を図る活動事業	・ご遺体を用いた医療機器の研究開発の補助を実施する。	①に含まれる	－	－
⑧ 保健、医療又は福祉に関する広報、啓発、相談事業	・農林水産省の政府備蓄米を申請し子ども宅食事業を実施する。	(A)令和4年6月以降 (B)オンライン、NPO事務所、三ケ日研修施設 (C)7人	(D)子育て家庭の市民 (E)120家庭	－
⑨ 地方公共団体、病院等の教育環境整備に関する事業	・大学間ネットワーク事業の代替案を構築する。	①に含まれる	－	－
⑩ 地方公共団体、病院等の調査研究に関する事業	・地方公共団体を訪問し諸問題を調査する。	(A)令和3年6月～ (B)各施設・役所 (C)3人	－	－
⑪ 病院職員等の確保を図るための無料職業紹介に関する事業	・研究職のウクライナ･アフガニスタン避難民の就労支援を継続する。	④と同様	－	－
⑫ その他 この法人の目的を達成するための事業	・本年度は予定なし	－	－	－

(2) その他の事業

事 業 名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	事業費の金額（単位：千円）
その他の事業	・本年度は予定なし	－	－